



あすなる

有田市立保田小学校 校長室便り
令和4年10月11日発行
第10号 (文責 校長 出口雄三朗)

～ 地域とともに（防災学習発表会：6年生） ～

保田小学校は保護者の方々、地域の方々に支えていただいている学校です。様々な場面でご協力をいただいています。今年度も6月には保田公民館を見学させていただき、境館長さんにお話を伺ったり、上野山さんの田んぼで田植え体験をさせていただいたり、貴志さんの畑でみかんの摘果体験をさせていただいたりしました。日々の登下校の見守り活動もさせていただいています。高学年のクラブ活動では、グランドゴルフの指導をさせていただいています。

また、6年生は防災学習に関わって、学校運営協議会、各地区区長さん、保護者の皆さんに引率いただきながら地域探検をしました。そして学習したことで探検を通して発見したことをもとに、自分たちの地域の防災マップを作成しています。10月27日には、探検を引率いただいた方々を招いて、学習のまとめを発表する予定です。

子どもたちの成長のためには、いろいろな方々に関わっていただくことが大切だと考えています。そうすればきっと保田の子どもたちは地域に愛着を感じ、生涯にわたって幸せに生きていくことができると思います。保田小学校は地域とともにあることを大切にしています。

★「地震・津波」学習＋起震車体験★

10月5日、4年生は地震、津波について学習し、起震車で地震を体験しました。



～ 「思考力」「表現力」「判断力」を高める ～

保田小学校は、「思考力」「表現力」「判断力」を高めることを目指して学習を進めています。とりわけ国語科の授業では、様々な取り組みを行っているところです。

4年生では「プレゼン発表に挑戦！」という学習を行いました。テーマに沿って、子どもたちが自分の意見や考えをプレゼンテーションするというものです。まずは自分の意見や考えを発表するにあたって、伝わりやすいように話の組み立てを考えます。次に、組み立てに沿ってタブレットを使って、分かりやすい・伝わりやすいことに重点を置いて、何をどんな順で言うか考え、画像を取り入れたりしながら資料を作成します。最後に、言葉にこだわりながら話す内容や話し方について考えます。子どもたちはとても上手に資料作ったり、発表したりしました。このような取り組みを通して子どもたちの「思考力」「表現力」「判断力」を高めたいと考えています。

